



齊木 勇 議員

消防団活性化のための方策は

統一した連合演習の実施は

質問

消防団OBを中心とした消防隊組織の編成及び糸魚川消防団として統一した連合演習の実施について伺う。

市長答弁

OBを中心とした消防隊組織の編成については、消防団を引退された後、地元の自主防災組織や自衛消防隊として活躍する方も増えているが、組織の編成にはそれぞれ地域の特性もあるので、今後、各地域の状況を踏まえながら検

討を進めていく。
連合演習の実施は、以前から消防団連合会等で検討してきたが、地域の実情を踏まえた中で、当面は輪番制として各消防団の演習を市の連合演習として実施していく。



スポーツ振興のためのジュニア育成に対する補助制度は

質問

ジュニアの育成に対する補助制度及び中学校で優秀な選手その他県高校への進学について伺う。

教育長答弁

ジュニアの育成に対する補助制度については、体育協会を通じてジュニア育成団体へ補助金、報奨金の交付、県大会等への出場に伴う助成など

を行っている。

また、ジュニア育成団体の体育施設使用料は全額免除している。

優秀選手の他県高校への進学については、選手自身の希望や強豪校からの勧誘などにより、県内外の私立高校へ進学する現状があるが、選手、保護者それぞれの考え方、進路にかかわることであり、致し方ないものと考えている。

消防・救急の充実は

質問

県ドクターヘリ導入に向けた市の取り組み及び消防水利整備計画(消火栓・防火水槽・ホース格納箱等)の促進について伺う。

市長答弁

県ドクターヘリ導入に向けた市の取り組みについては、県は2年後の導入に向け検討している中で、一日も早いドクターヘリの導入に向け、県と連携を強化していく。

消防水利整備計画の促進については、消火栓、防火水槽を計画的に設置している。

また、消火栓ホース格納箱についても、地域住民による初期消火活動を促進するため年次計画で整備している。

《その他質問項目》

- ・ 明日を担うひとづくり
- ・ 高齢者福祉等の充実
- ・ 総合計画後期基本計画策定事業

雪害対策と雪の利活用の推進は

質問

被害等の今後の対応策及び雪の利活用の推進及び災害文文化としての取り組みについて伺う。

五十嵐 健一郎 議員

雪害対策及び利雪のまちづくりは

市長答弁

被害等の今後の対応策については、大雪警戒本部で庁内の調整を図りながら、公共土木施設等の被害箇所について、災害復旧を行っていく。雪の利活用については、地域や民間団体が主体となつて、雪を活用したイベント

やレクリエーションが数多く取り組まれている。
また、市内スキー場では誘客による地域振興、市民への健康づくりへの活用がなされている。
災害文化の取り組みについては、雪崩資料館や地滑り地形の活用等、ジオパークでの取り組みも含めて検討していく。